



米兵性暴力

事件を防止できなかった日米両政府の責任 極めて重大 那覇市議会が意見書と抗議決議



那覇市議会は20日の臨時議会で、在沖米海兵隊員が昨年11月に女性へ性的暴行していたと新たに発覚した事件をめぐり、日米両政府に嚴重抗議し、米軍を特権的に扱う日米地位協定の抜本改定などを迫る意見書と決議を全会一致で可決しました。

意見書と決議は、この1年余りに発生した米兵による女性暴行事件は5件に上り、那覇市内でも米兵が器物損壊事件や飲酒運転などを相次いで起こし、市民と県民に強い衝撃と大きな不安を与えていると強調。女性の尊厳と人権を蹂躪（じゅうりん）する事件がまたも繰り返され、防止できなかった日米両政府の責任について「極めて重大である」と述べています。

その上で、▽被害者への謝罪、完全な補償、精神的ケアを行う▽実効性のある抜本的、具体的な再発防止策を講じる▽地位協定の抜本改定を行い、特に米兵の身柄が起訴後でなければ日本側へ

原則引き渡され
れない条項を
早急に改定す
る▽在沖米軍
基地の整理・
縮小を積極的
に進めること
を求めています。

3万円 の低所得者世帯支援、支給は3月上旬に

昨年政府が発表した住民税非課税世帯（生活保護世帯も含む）への3万円、そのうち子育て世帯については、子ども一人当たり2万円を加算して現金給付を行うことが、那覇市でも20日に臨時議会を開き可決しました。支給開始は3月上旬頃を予定しています。

● 住民税非課税世帯には（生活保護世帯も含む）

1世帯あたり **3万円** を給付

● 子育て世帯には（18歳以下の児童がいる世帯）

子ども人数× **2万円** を加算して給付

● 支給スケジュール予定

2月中旬 申込書等順次発送

3月上旬 支給開始

